



大阪・関西万博に向けて。

OSAKA 光のルネサンス 2022 連携事業で

音楽イベント「e-Symphony for 2022 ～First season～」を開催

12/14(水) 18:00～20:00@大阪市中央公会堂

❖ 概要

大阪大学 2025 年日本国際博覧会推進委員会の学生部会 a-tune (ええちゅーん) が、12 月 14 日(水) 18:00 より大阪市中央公会堂にて OSAKA 光のルネサンス 2022 連携事業として、音楽イベント「e-Symphony for 2022 ～First season～」を開催いたします。

a-tune は大阪大学 2025 年日本国際博覧会推進委員会の学生部会の下で活動する学生団体です。現在 42 名の大阪大学の学部 1 回生から博士課程までの幅広い学生で活動しており、音楽を通じた国際交流を企画しています。

今回、OSAKA 光のルネサンス 2022 に参加し、大阪市中央公会堂にて「e-Symphony for 2022 ～First season～」と題した音楽と光を融合させたイベントを開催します。当日は以下の3つを行います。

- ① 海外(ベトナム)と国内(沖縄、大阪)をオンラインで繋いで行う演奏イベント
- ② 国内の学生と協力して行う圧巻の演奏イベント
- ③ 観客も参加できる全員で一つの音楽を作り上げる参加型合奏イベント

また、大阪市中央公会堂プロジェクションマッピング初回上映セレモニーにて、a-tune がオープニング演奏を担当します。今回の演奏では a-tune の他に、学生団体「inochi WAKAZO Project」と、大阪公立大学発の学生団体「Honaikude」、京都市芸術大学の学生演奏家がアコースティック楽器を用いて、全く新しい新型電子楽器とアコースティック楽器のハーモニーを体験できます。

つきましては、本イベントの積極的なご周知と当日のご取材・ご出席をお願いいたします。

❖ イベント開催詳細

【タイトル】 e-Symphony for 2022 ～First season～

【日 時】 12 月 14 日(水) 18:00～20:00 (開場 17:30)

16:50～17:00 (大阪市中央公会堂プロジェクションマッピング初回上映セレモニー) ※

【場 所】 大阪市中央公会堂 大集会室



Press Release

【料 金】 無料

【プログラム】 1. ヨハン・パッヘルベル「カノン」

2. コブクロ「この地球の続きを」

Libera「生命の軌跡」

AI「ハピネス」

3. エドワード・エルガー「威風堂々」

※場合により演奏曲目が変更になる可能性もございます

※「大阪市中央公会堂プロジェクションマッピング初回上映セレモニー」
でも演奏いたします。

【日 時】 12月14日（水） 16：50～17：00 *a-tune の出演時間

【場 所】 大阪市中央公会堂 東側壁面

【料 金】 無料

❖ わたしたちは、言語にとらわれない音楽、そしてオンラインで世界中の人々を巻き込むことで人々を繋ぎ、UNITYの輪を世界中に広げたい

a-tuneは活動理念である「UNITY」を「各個人が自分とは異なる相手の立場や背景を尊重できる社会」と定義し、この実現を目指しています。世界中で戦争や人種差別、パンデミックなどの世界問題が相次いでいる中で、人々が団結するためのアクションを取るために、世界6大学12名の学生と議論を重ねた結果、この活動理念が策定されました。このUNITYを実現することで人々が団結できると、信じています。

その実現のための手段として「音楽」を用います。音楽は、人を踊らせる力を持ち、世界共通のコミュニケーションツールです。a-tuneは、一緒に連携して活動している大阪大学発のスタートアップ企業が開発した「ParoTone」という新型電子楽器を主に用いて演奏を行っています。直感的に読める楽譜と、指1本から演奏できる簡単な指使いで、楽器経験のない人でも簡単に演奏することのできる電子楽器になっています。その音楽を用いてa-tuneは大阪・関西万博で、「e-Symphony」を開催します。言語にとらわれない音楽、そしてオンラインで世界中の人々を巻き込むことで人々を繋ぎ、UNITYの輪を世界中に広げたいと考えています。

※ 大阪大学は、大阪大学2025年日本国際博覧会推進委員会を設置し、学生部会は大阪・関西万博を目指す学生団体を応援するほか、大阪・関西万博に向けて今後も各種取組を進めてまいります。